様式2　管理運営状況評価書
【対象年度:平成24年度】　　（　　①歴史・文化施設　　）

1　施設概要・利用情報　　（単位:人、%、円、日）

番号	6・7	施設名	掛川城天守閣・掛川城御殿	担当課名	地域支援課

区分		内容 ・ 説明	
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川城条例	
	(2)施設設置目的	木造天守閣として復元された天守閣及び重要文化財掛川城御殿を市民に広く開放するとともに、掛川城の歴史文化的価値を顕彰し、もって市民文化の発展に寄与するため。	
	(3)施設が有する設備、機能の概要	天守閣【木造3層4階瓦葺き、総床面積304.96㎡】、御殿【木造平屋建て瓦葺き、総床面積947㎡】	
	(4)施設建設年度	天守閣【平成5(1995)年】、御殿【安政2(1855)年～文久元(1861)年】	
	(5)耐震性能の有無	天守閣【有】、御殿【無】	
	(6)将来予想される改修経費（想定年度と費用見込み）	避雷針パンザマスト撤去・棟上導体新設(H26年、5,227千円)	
		御殿下見板の修繕(H27年、3,071千円)	
		御殿漆喰壁の修繕(H28年、4,586千円)	
		御殿濡縁の修繕(H29年、4,252千円)	
	(7)指定管理者名	公益財団法人掛川市生涯学習振興公社	
	(8)指定期間	平成23年4月1日　から　平成26年3月31日　まで	
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料＋利用料金併用制度	
	(10)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合は、収支状況を3－(3)欄に記入のこと。	
	(11)指定事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合は、収支状況を3－(3)欄に記入のこと。	
	(12)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)　☐ 提出なし	
	(13)利用者満足度調査等実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合、(直近の実施年度　平成24年度)	

区分				H22実績	H23実績	H24実績	H25当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数			105,908	111,113	114,508		
	（施設・設備ごと）	入館者数（天守閣・御殿）		105,908	111,113	114,508		
	(2)稼働率（利用率）							↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・設備ごと）	天守閣・御殿	A平日昼間			100.0%		入館日数／開館日数
			C土日祝昼間			100.0%		

区分			H22実績	H23実績	H24実績	H25当初	備考
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費		176	233	189		
	(3)運営日数		362	363	362	362	
	(4)運営人員	①正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	12.0	13.0	13.0	13.0	

2 施設管理に係るコスト情報

（単位：円、%）

区分		H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25当初予算額	備考
	①人件費	17,688,530	18,659,157	19,336,740	19,230,000	
	②印刷費	0	220,500	138,600	200,000	

(1)運営コスト(A)	③通信費	319,457	280,631	287,461	325,000	電話料、郵便料他
	④事務用品、旅費、図書費など	51,160	9,028	17,057	50,000	旅費
	⑤借上料	273,420	273,420	385,661	382,000	OA機器
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	18,150	1,030,751	1,272,192	1,320,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	253,242	5,447,768	162,161	2,585,000	広告料、手数料、繰越金
	計	18,603,959	25,921,255	21,599,872	24,092,000	
	対前年度増減率		39.3	△ 16.7	11.5	
区分		H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	8,436,450	7,547,600	7,820,540	9,412,000	
	天守閣消防設備保守点検業務	155,400	148,050	148,050	156,000	
	天守閣警備保障業務	304,920	304,920	304,920	305,000	
	御殿消防設備保守点検業務	278,250	264,600	264,600	279,000	
	御殿警備保障業務	475,020	475,020	475,020	476,000	
	天守閣・御殿清掃業務	2,016,000	1,008,000	1,008,000	2,016,000	
	天守閣・御殿保安業務	4,111,256	4,408,235	4,507,481	4,600,000	
	その他	1,095,604	938,775	1,112,469	1,580,000	天守閣非常通報装置点検、浄化槽管理点検、事務所警備保障、樹木剪定、草刈り
区分		H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	②修繕費	3,251,220	1,283,500	1,153,700	960,000	
	③光熱水費	540,279	533,244	560,060	636,000	
	④燃料費	21,331	24,816	25,971	30,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	766,761	943,188	1,051,353	830,000	

	計	13,016,041	10,332,348	10,611,624	11,868,000	
	対前年度増減率		△ 20.6	2.7	11.8	
(3)トータルコスト(施設管理費　合計)　(A)＋(B)		31,620,000	36,253,603	32,211,496	35,960,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		58.8	71.5	67.1	67.0	
(5)施設の収入　※1)下記3に入力する		27,112,380	36,496,759	37,568,570		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		145.7	140.8	173.9		

3　収支差額の状況　　注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設　　(単位:円)

区分	H22決算額	H23決算額	H24決算額	備考
a) 施設使用料収入	27,112,380	0	0	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	31,620,000	0	0	
収支差額　a)－b)	△ 4,507,620	0	0	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　(単位:円)

区分	H22決算額	H23決算額	H24決算額	備考
a) 施設利用料金収入	0	36,496,759	37,568,570	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(　aートータルコスト)	0	243,156	5,357,074	
c)　bに対する市の支出額(指定管理料)	0	1,000,000	980,000	

(3指定事業及び)自主事業の状況　　(単位:円)

区分	H22決算額	H23決算額	H24決算額	備考
a) 指定事業の収入	0	0	0	夜間開館、ふじの国こども掛川城の歴史探検ツアー
b) 指定事業の支出	0	0	118,339	謝礼、食糧費等
収支差額　a)－b)	0	0	△ 118,339	

c) 自主事業の収入	0	0	83,700	イベント・写真コンテスト等（参加料、応募料）
d) 自主事業の支出	0	0	195,814	謝礼、入館料、食糧費等
収支差額　c）－d）	0	0	△ 112,114	

4　施設管理所管課（市担当者）としての見解と改善提案

検討項目	現状分析と課題	左記課題を解決するための改善提案（いつから、誰が、何を、どうする）
(1)　施設の収支差額の改善について 【行革推進係から】 いくら公の施設とはいえ、毎年巨額の収支差額を生じ、不足分を市民の税金で賄うことが果たして適正な経営といえるのでしょうか？ 知恵と工夫により、少しでも収支バランスを改善することを念頭に、類似施設の統廃合も含めて、施設運営のあり方を考えましょう。	平成24年度決算で、5,357,074円の黒字である。	
(2)　利用者数の増加について 【行革推進係から】 一部の人しか使わない割りに、毎年たくさんの指定管理料が支払われていませんか？ より多くの利用者を獲得するために、市としてどんな事業展開を考えますか？	平成24年度の利用者数は、22年度に比べ8,600人の増加、23年度に比べ3,395人の増加である。	
(3)　利用者の満足度向上について 【行革推進係から】 市の政策目的の達成に見合う事業が行われているでしょうか？ 毎年決まった事業内容やイベント等でなく、利用者の関心を引きつけ、魅力ある施設運営をめざしましょう。	「こいのぼりの展示」「七夕飾り」「掛川城写真展」等の展示を指定管理者が行っている。	「こいのぼりの展示」「七夕飾り」の展示は、施設の設置目的である「掛川城の歴史文化的価値を顕彰し、もって市民文化の発展に寄与するため。」には合致していないが、入館者の増加には繋がっていると考えられる。